

「警戒度をこれまでより高めて、感染症対策を更に徹底した上で学校教育活動を継続していく」という県の学校運営基本方針を受け、本校としてのコロナ対策レベルの見直しを行いました。子どもたちの言動に荒れも見られる中、授業や放課においてもさらに制約を課せられ、誰にとっても非常に辛い時期だと感じています。まずは、緊急事態宣言が解除される2月7日に向けての3週間、安全を守ることを第一にやれることをやっていきましょう。

【学習活動における対策の見直し】

○ 教室の座席隊形について

2月7日までは、全員が前黒板に向かい、できるだけ前後の間隔をとる隊形にしてください。話し合い時のグループ隊形やコの字隊形は、距離をとったうえで10分以内が目安です。

○ 体育について

【活動の条件】 マスクをした上で できるだけ屋外 できるだけ個人
グループ2・3人まで 接触なし 距離をとる マスクは常時外さない

上記の条件を鑑み、ゲーム形式のバスケ・サッカーや、ドッジボール、おにごっこなどを中止します。できることが「個人技の修練」「キャッチボール・パス」「少人数・時間差・スタートをずらすなど工夫したジョギング」「体操隊形のままでできる運動・表現・ダンス」「縄跳び」など、非常に限られてきます。そのうえで、マスクを外さずにすむよう、児童が息苦しさを感じない程度の活動におさえることも考えなければなりません。特にジョギングでは、ペース配分のアドバイスをしたり、走る児童の様子に気をつけて観察したりしてください。よい運動のアイデアがあれば、共有をお願いします。

○ 放課の過ごし方について

「マスクを外さない」に加え、「学級のボール・フリスビー使用」「運動委員会による器具の貸し出し」「友だちに接触する遊び」を中止します。

○ 一斉に発声を行う活動について

音読や合唱など、「全員が一斉に声を出す」活動をできるだけ避けます。発声する列を限定したり、順番にしたりする工夫をしてください。

○ 一斉下校について

昇降口の混雑を防ぐため、運動場に出る児童をA・Bグループに分けます。

一斉下校では、14:45にBグループ、14:50にAグループを出してください。

【その他】

- 「調子が悪いと感じたら、無理せず休む」ことを児童に伝えてください。
- 午後の消毒作業は、水曜日を再開し、月曜日～木曜日とします。金曜日のみお休みです。
- 加湿タオルを2枚ずつ増やし、各教室4枚とします。また、午後の消毒作業の際、加湿タオルの除菌のために、ミルトン液をタオルに吹き付けておいてください。
- 3月はじめの個人懇談に向け、保護者との間に置く仕切りを準備します。
- 卒業式や送る会の具体的な持ち方は、2月7日以降に判断します。